

圃場や温室の情報を効率的に収集する

# フィールドサーバ — 畑を計測し、見張る —

フィールドサーバは、センサネットワーク及び屋外 Wi-Fi ネットワークを構築するための小型モニタリング・ロボットです。

## ■ 画像モニタリング

様々なカメラを内蔵することが可能であり、動植物のモニタリングや盗難・不法投棄などを監視することができます。

## ■ コピキタスネットワーク

フィールドサーバの周囲を Wi-Fi ホットスポット化することが可能であり、メッシュネットまたは WDS による中継機能で地域をコピキタスかすることもできます。

## ■ マルチチャンネル・センサ

多様なセンサで高密度にモニタリングする超分散モニタリングシステムを構築することが可能であり、農作物の生育予測や災害・異常事態の早期発見が可能になります。

## ■ 食の安全・安心

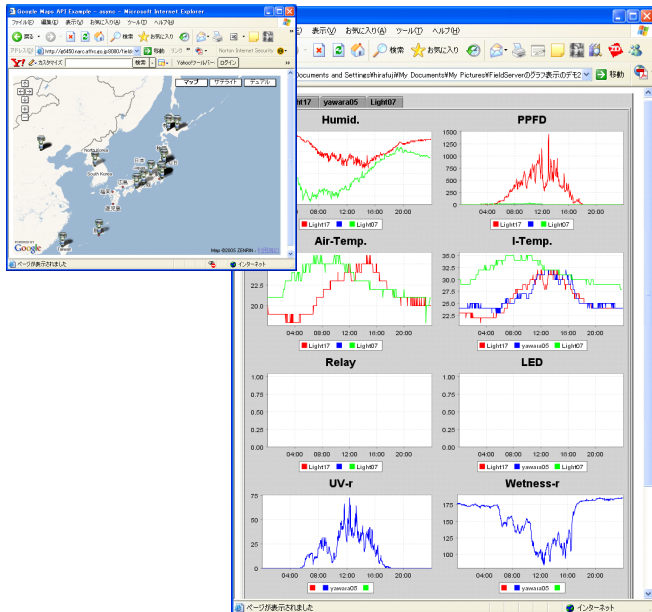
エージェントが遠隔的にデータを自動収集し蓄積します。また、生産現場をインターネットで公開する『隠さない農業』を実現することが可能です。

フィールドサーバの詳細は、

<http://model.job.affrc.go.jp/FieldServer/>

をご覧ください。

## 現場の環境データや生育状況に基づいた生産管理



フィールドサーバの特徴



- 気温、湿度、日射量、土壌水分、葉の濡れ、紫外線、CO<sub>2</sub>などの多数のセンサ
- カメラ
- Webサーバ
- 無線LANでインターネットに接続
- どこでもネットが利用できるようにする「コピキタス」化

## 作物の生長や害虫を現場で長期定点モニタリング



## 各地のニーズと過酷な環境に対応しながら改良



お問い合わせ先

独立行政法人 農業・生物系特定産業技術研究機構 中央農業総合研究センター 農業情報研究部 モデル開発チーム  
平藤雅之 (e-mail: hirafuji@affrc.go.jp URL: <http://model.job.affrc.go.jp/FieldServer/>)